

# なごみ News Letter

## 新型コロナウイルス5類引き下げの対応について

5月8日に新型コロナウイルスの感染法上位置付けが季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げになりました。これに伴い、当施設で制限させていただいておりました、患者様とご家族様の対面での面会を再開させていただきます。**面会は事前の予約が必要**になりますので、ご希望の方は診療所、老健までお問い合わせいただくようお願いいたします。

発熱外来は5類移行後も継続しておりますので、風邪症状や発熱のある方は事前のご予約をお願いいたします。またマスク着用は個人の判断が基本となっていますが、当施設にお越しの方は感染予防や周囲の方に感染を広げないためにマスク着用をお願いいたします。

なごみ診療所 TEL:0770-77-2753  
老健なごみ TEL:0770-77-3184



## しいたけを寄贈していただきました

3月末に長井しいたけ協同組合様より、しいたけを寄贈していただきました。いただいたしいたけは「揚げ魚のきのこあんかけ」に調理して、施設のみなさまに提供させていただきました。しいたけと魚のうま味と、甘辛いあんかけの相性がよく、みなさまに美味しく召し上がっていただきました。長井しいたけ協同組合様、この度は美味しいしいたけを寄贈していただきありがとうございました。当施設は地域のみなさまのご協力に支えられております。これからもみなさまのお力になれるよう、よりよい施設づくりに取り組んでまいります。



◀たくさんのしいたけをいただきました。



▶「揚げ魚のきのこあんかけ」



## 新入職員のご紹介

事務員 大塚 和希

事務で勤務させていただいております大塚和希です。私にとって医療事務は未経験の職種で戸惑うことが多く、緊張して患者様には迷惑ばかりかけていますが、みなさまの力になれるように日々の業務はもちろん、医療のこと、地域のことを学び、一日でも早く仕事を覚えて丁寧で的確な、また人に対して寄り添った対応ができるように日々の業務に励みたいと思っています。

今後ともよろしく願いいたします。



# 夏以外でも熱中症予防が大切です

## こんな日は熱中症に注意



## 熱中症の予防法



## こんな人は特に注意



## 高齢者の注意点

- のどがかわかなくても水分補給
- 部屋の温湿度をこまめに測る

- 高齢者は温湿度に対する感覚が弱くなるために、室内でも熱中症になることがあります。
- 室内に温湿度計を置き、こまめに水分を補給することを心掛けましょう。

## 幼児は特に注意



- 晴れた日は、地面に近いほど気温が高くなるため、車いすの方、幼児、ペットは大人以上に暑い環境にいます。
- 幼児は体温調節機能が十分発達していないため、頸椎損傷者は体温調節機能が十分に発揮できないため、特に注意が必要です。

## 急に暑くなった日や活動の初日などは特に注意

人間の体は暑い環境での運動や作業を始めてから3~4日経たないと、体温調節が上手になってきません。このため、急に暑くなった日や久しぶりに暑い環境で活動した時には、体温調節が上手くいかず、熱中症で倒れる人が多くなっています。

## 汗をかいた時には塩分の補給も忘れずに

こんな症状があったら熱中症を疑いましょう

熱中症は気温などの環境条件だけではなく、人間の体調や暑さに対する慣れなどが影響して起こります。気温がそれほど高くない日でも、湿度が高い・風が弱い日や、体が暑さに慣れていない時は注意が必要です。

頭痛  
吐き気  
体がだるい  
(倦怠感)  
虚脱感

軽

めまい  
立ちくらみ  
筋肉痛  
汗がとまらない

中

意識がない  
けいれん  
高い体温である  
呼びかけに対し返事がおかしい  
まっすぐに歩けない、走れない

重